2025 年 11 月 6 日
ダイナミックマッププラットフォーム株式会社
Dynamic Map Platform Europe, GmbH

(お知らせ)オランダ・アムステルダム「26th Annual GHI Conference 2025」に初出展へ

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO: 吉村 修一、以下「当社」)とグループ会社である Dynamic Map Platform Europe, GmbH は、2025 年 11 月 10 日(月)～12 日(水)にオランダ・アムステルダムで開催される「26th Annual GHI Conference 2025」に出展します。なお、「GHI Conference」への出展は当社として初の取り組みです。



GHI Conference は 1999 年より開催されている、空港グランドハンドリング業界に関する世界最大級の展示会です。2024 年の本イベントには、80 社以上の GSE(Ground Support Equipment: グランドハンドリング業務に使用する器材の総称)および IT サプライヤーが出展し、60 カ国以上から 110 社以上の航空会社を含む延べ約 1,000 名の関係者が参加しました。

当社はこれまで、当社の持つ高精度 3 次元データを活用し、グランドハンドリング業務における効率化と安全性の向上に取り組んでまいりました。具体的には、国土交通省の「中小企業イノベーション創出推進事業(SBIR)」における空港制限区域内の情報集約基盤「VIPS(Various Information Port System)」の開発や、新千歳空港での除雪支援システム「SRSS」を航空機のプッシュバック時のガイダンスに活用する実証実験などを実施しています。また、シームレスな自動運転社会の実現に向けたダイナミックマップの国際標準化の取り組みとして、2025 年 9 月に IATA(国際航空運送協会)の Strategic Partnerships Program(戦略的パートナーシップ・プログラム)に参画し、世界の航空業界のキープレイヤーとの関係構築や連携強化を進めています。

本イベントにおいては、当社のこうした取り組みやソリューションについて説明・展示し、海外での活用可能性を探索する目的で出展します。

【参考】

グランドハンドリング業務に関する当社の取り組みについては、以下もご参照ください。

- 国土交通省 中小企業イノベーション創出推進事業(SBIR)「空間 ID を活用した空港内情報集約基盤『VIPS』の開発」
  https://www.dynamic-maps.co.jp/case/vips/
- 2025 年 8 月 6 日付プレスリリース「新千歳空港にて、高精度 3 次元地図データを応用した除雪支援システム『SRSS』を航空機のプッシュバック時のガイダンスに活用する実証実験を開始」
  https://www.dynamic-maps.co.jp/news/news-904/
- 2025 年 7 月 29 日付プレスリリース「経済産業省の補助事業としてダイナミックマップの国際標準化事業が採択されました」
  https://www.dynamic-maps.co.jp/news/news-868/

＜当社出展概要＞

■当社ブース　ブース番号: E40

■出展内容　空港向け高精度 3 次元データを活用した、グランドハンドリング業務の効率化・安全性の向上を目的としたソリューションの説明・展示

当社詳細ページ: https://annual.groundhandling.com/26annual/en/node/organisation-dynamic-map-platform-e40

＜「26th Annual GHI Conference 2025」概要＞

■会期　2025 年 11 月 10 日(月)～12 日(水)

■会場　RAI Amsterdam

■主催　Ground Handling International (MA Exhibitions Ltd.)

公式サイト: https://annual.groundhandling.com/26annual/en/page/home

■本件に関する問い合わせ
ダイナミックマッププラットフォーム株式会社
メール：ir@dynamic-maps.co.jp
HP：https://www.dynamic-maps.co.jp/